

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	消防ホース乾燥柱新設及び火の見櫓解体事業に関する要望	残存する火の見櫓は既に60年近く経過しており、危険な状態になっています。この火の見櫓を解体し、新たに消防ホース乾燥柱を設置する場合、100万円以上の高額な事業費が必要となるので、新たな補助制度の設立など検討いただけないか。 (西南区より防災課に要望書提出済み)	加西市全域		政策部	現行の補助制度ではご負担が大きいは理解しており、令和7年度予算に計上できるよう制度の整備を行っているところです。
2	水道管の耐震化について	7月の神戸新聞に兵庫県内の基幹管路の水道管耐震化率に関する記事が掲載されていました。トップが稲美町98.60%、小野市76.59%、西脇市59.77%、加東市39.78%、加西市35.26%とありました。 震災等の大規模災害時の水道管の安全は防災上重要課題と考えますが、加西市の基幹管路以外の耐震化率と今後の計画について教えてください。	加西市全域		環境部	◎耐震化率の状況 基幹管路(ポンプ所から配水池までの送水管路)の延長は5.70kmです。うち耐震管路及び準耐震管路は、2.01kmで耐震化率は35.26%です。ただし、令和8年度以降に市川町からの供給が終了すれば基幹管路が1.94kmとなり、すべてが耐震管路で耐震化率は100%となります。 基幹管路以外の水道管路(配水池から水道水を供給する配水管路)の延長は約456.1kmです。うち耐震管路及び準耐震管路は380.9kmで耐震化率は83.5%です。 なお、準耐震管路は、耐震管でない管路のうち、地盤の状況、布設年度、管材質などを総合的に判断し、耐震管路と評価できる管路としています。 ◎今後の計画 現在、耐震管でない管路の75.2kmのうち、配水池から災害時避難施設などの重要給水施設への配水管路の耐震化を図るため、国の交付金を活用して水道管路更新事業を実施中です。今後も事業場所など、管路更新計画を見直したうえで、引続き水道管路更新事業(耐震化事業)を計画的に進めます。 ◎現行の事業内容 寺山配水池(北条町黒駒)から富田小学校(窪田町)への配水管路の更新事業 事業期間：令和4年度-令和8年度 事業概要：更新延長 L=2.2km、口径 φ 600mm-φ 300mm
3	市道および県道の街路樹について	街路樹の落葉の清掃は、近隣住民及び店舗にとって負担が大きい。定期的な剪定や落葉の清掃を市や県が行って欲しい。地元で清掃を望むのであれば、ゴミ袋の配布や定期的なゴミ袋回収を行ってほしい。	街路樹のある市道、県道沿線		建設部	日頃の清掃などご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。街路樹は定期的に剪定を行っておりますが、歩道の樹木管理は、多額の費用が掛かるため景観も考慮しながら、撤去も検討しています。この度、地元の皆様に大きなご負担をお掛けしている現状を踏まえ、積極的に行いたいと思いますので、撤去を要望される箇所をご教示いただけますと幸いです。また、県道についても地元の意向を踏まえ、撤去等の要望を行ってまいります。

4	鳥の糞公害について	令和5年11月第2回タウンミーティングの回答で、「県と市で協力し、関西電力に速やかに対応してもらえよう、要請しているところであります。日常の対応は、市の方で適宜行いたいと思います。【追記】関西電力と協議の結果、横尾交差点（セブンイレブン加西横尾点前）に撃退効果音装置を設置していただくことが決まりました。」とありましたが、現状をどのように認識されていますか？市で清掃等の対応を行われたことはありますか？ 撃退効果音装置の設置効果をどのように評価されていますか？前回要望しました電線地中埋設化が難しいのであれば、早急に抜本的な対策を示してほしい。	サンスポーツクラブ～ながさわ～すき家・北条町横尾第2交差点から横尾交差点周辺		建設部	横尾・横尾第2交差点のカラス対策として、電線を管理する関西電力送配電機に依頼し、令和2年に剣山型の飛来妨害線を電線に張ってもらいました。その効果が芳しくなかったため、令和5年11月には「撃退効果音装置」を設置してもらいました。それから、令和6年春までの約半年間は、糞害は収まっていたのですが、以後は、カラスが「おどし音」であることを学習し、糞害が再発している状況です。 最近では、交通量が少なくなる午後10時前後に約300～400羽が飛来し、明け方まで留まっており、いくら追い払いをしても数時間後に戻ってくることを繰り返している状況です。 また、糞に害虫が寄ってくるなどの懸念の意見もあるため、市としても側溝清掃や薬剤の散布等も行っていますが解決に至っていません。カラス被害の防止は、全国各地で音や光を使ったものが試行錯誤されていますが、完全な対策は確立されていないとのことです。 今後とも、関西電力送配電機と協力し対策について調査研究してまいります。
5	空き家対策について	令和5年11月第2回タウンミーティングの回答で、「適正な管理が行われていない空き家に関しては、「空家対策特別措置法」及び「加西市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、所有者及び相続人に対して、適正な管理が行われるよう、可能な限り早急な対応を行います。」とありましたが、その後の進展をお知らせください。以前相談した空き家については、進展が見受けられません。	北条町横尾214-1		政策部	現在、今年度で期日を迎える『加西市空家等対策計画』の改定を進めているところでございます。空家等対策の推進に関する特別措置法の改正及び加西市空き家等の適正管理に関する条例の改正を反映させたものに、具体的な対応策の検討を行っておりますので、今しばらくお待ちいただければと思います。
6	雨水下水路の整備について	令和5年11月第2回タウンミーティングの回答で「下水道事業計画区域は中国縦貫道路南側の市道古坂谷線より南側のため、要望内容にある横尾区内の用水路等について、現状農地利用がされており、今後現地調査等を実施し、必要な場合は、市の財政面を考慮し整備を検討します。また、提案の「中国道北側側道に雨水下水渠を新設して、下流の雨水渠に流す工事をお願いしたい。」については、農業排水事業などの事業手法を検討します。」とありましたが、その後の検討結果を教えてください。	中国道北側、加西市北条町横尾と栗田との境界部		環境部	北条市街化区域、中野市街化区域などの下水道事業計画区域内については、下水道(雨水)による浸水対策を計画的に進めることを目的とする雨水管理総合計画策定に向けて、現地調査、内水シミュレーション及び雨水管理方針の策定業務を実施しています。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	新病院建設に向けて	加西病院の医師不足問題の解消について、今後の方針を聞きたい。			病院事務局	医師不足は全国共通の課題であり、当院においても同様で、医師誘致に向けて取り組んでおります。引き続き、堅実に神戸大学や北播磨総合医療センター等に派遣へのお願いをしていくことを主軸に、派遣が厳しい診療科については、民間の紹介会社の活用なども行っております。また昨年度から実施した医師確保奨学金も10名の学生に貸与しており、将来的に加西病院に勤務してもらえることが期待できるものです。
2	青少年育成補導委員、社会教育推進委員について	青少年育成補導委員、社会教育推進委員は必要か。形骸化していないか。			教育委員会	青少年育成補導委員は10名の女性委員を含む149名で活動しています。節句祭り、サイサイ祭りでの巡回補導や街頭キャンペーンを行い、非行防止の啓発運動を行っております。9月末で、午前・午後の巡回補導を266回、20時以降の夜間巡回を115回、計381回の活動を実施しております。また、青色パトロールカーによる巡回も非行抑止になっていると考えます。青少年育成補導委員の活動は加西市の青少年健全育成に貢献しているところではありますが、ご指摘いただいた巡回補導の形態等については今後調査検討を行いたいと考えます。 社会教育推進員について、昨年度、全区長様を対象にアンケート調査を実施いたしましたところ、社会教育推進員は各町で様々な役割を担っていただいております。社会教育推進員の廃止には反対のご意見が多数でございました。今年度より社会教育推進員研修の実施や自治会の社会教育活動に対する補助金制度(最大2万円)を新設し、社会教育推進員活動により一層の促進を図っています。
3	太陽光パネルの設置について	太陽光パネル設置に際して、加西市からの助成金が住居家屋にしか出ないことに納得がいかない。	吸谷町		環境部	環境課では、「加西市創エネ・蓄エネ設備設置補助金事業」を実施しており、蓄電池及び太陽光発電設備を同時設置された方に補助金を交付しています。 この事業の主旨は、発電した電気を蓄電して自家消費する事を目的としています。住宅以外に設置する設備にも補助した場合は、売電目的での設備にも補助する可能性があり、環境面での貢献が少なくなります。
4	市道認定について	市道認定の条件を緩和してほしい。(4m幅の条件解除等)生活道路の状況では自治会の負担が大きい。	福居町		建設部	市道に認定する道路は、一般交通の用及び不特定多数の用に供する道路としています。4mの幅は車のすれ違いに必要な幅であり、緊急車両が問題なく通れる幅でもあります。また、建築基準法では建築をする際に幅員4m以上を有する必要があると定められています。 以上のことから市道に認定する道路は通り抜けを基本とし、幅員4m以上有すること、土地所有者が市であること、民地との境界が明確であるものとしています。 生活道路の管理については、負担軽減策として補助率(2/3)の高い「加西市生活道路整備補助金」を設けておりますので、活用をご検討願います。

5	補助金制度について	道路、集会所等の加西市からの補助金制度の見直しをしてほしい。 (当該工事費用の金額の引き下げ、補助率の引き上げ)			地域部 建設部	道路につきましては本年度から生活道路補助金を創設し、運用を行っています。本補助制度は、同様の補助を行っている他の市町と比較しても、補助率はかなり高いものとなっておりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。 集会所改修補助につきましては、複数修繕の合算額で申請可能ですので、経過年数を見越した計画的なご活用をお願いします。
6	災害対応について	災害時の指定避難所・富田小学校までは遠いので高齢者には厳しい。自治会に近くて、自治会が希望する場所(施設)への市からの要請は可能か。	芝自治区		政策部	おそらく民間の施設になろうかと思いますが、自治会がご希望される場所(施設)との調整に際しては、ご協力させていただきます。
7	危険家屋について	老朽化した空き家1戸の対処について再度の要望(2022年以来)。屋根や瓦が落下等一部倒壊状況。庭木の枝が道路へはみだす等危険な状態。前述の状況の解決策を示してほしい。			政策部	現在、今年度で期日を迎える『加西市空家等対策計画』の改定を進めているところでございます。空家等対策の推進に関する特別措置法の改正及び加西市空き家等の適正管理に関する条例の改正を反映させたものに、具体的な対応策の検討を行っておりますので、今しばらくお待ちいただければと思います。
8	山林の管理について	地元による山林管理への補助制度はあるが、樹木、竹林の伐採作業は危険を伴うので、市が全域を一括し専門業者に伐採・処理・再資源化等の業務委託をし、各町が適時利用できる制度(利用限度額の設定他)の検討を求める。			産業部	里山整備事業については、継続的に対応できるよう予算化しており、複数年にわたり継続的にご活用ください。また危険な箇所においては専門業者に委託して対応をお願いします。今後、大規模な森林整備の補助事業については県に要望し検討してまいります。
9	介護保険料について	介護保険料の引き下げを検討いただきたい。			福祉部	今後、後期高齢者の増加による介護給付費の増加が見込まれることから、介護保険料の引下げは困難であると考えますが、介護予防の取組強化による介護給付費の抑制や基金の活用等により、介護保険料の抑制に努めてまいります。

令和6年度第3回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

賀茂地区

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	不法投棄された産廃の処分	現在、業者が搬出準備をしているが途中で放棄した場合どうなるか。大雨で土石流が発生した場合人家ではないが田や県道に影響する。市の対応について聞きたい。	西剣坂と山下西との境		環境部	令和4年度において、廃棄物処理法違反として判決が下され、その後、産業廃棄物を管轄している兵庫県から行為者や土地の管理者に対し、撤去指導を行っていると聞いております。当然、行為者等には、投棄された廃棄物の撤去や適切な処理を行う義務があり、兵庫県においても放置されないように指導していくとの見解でありました。また、不法投棄によって生じた環境被害や周囲への影響に対しては、損害賠償責任として法的な措置を講ずることのできるため、今後も兵庫県との情報共有を図り、生活環境の保全に努めてまいりたいと考えています。
2	防災避難場所の確保について	災害時の避難場所について賀茂会館や各町の公会堂以外の避難場所では確保できるか。また、備品について市からの援助はあるか。	賀茂地区		政策部	賀茂地区においては緊急避難場所として賀茂小学校を指定しております。また小学校区は別ですが善防中学校や善防公民館も避難場所として位置づけております。備品等の購入に際しては消防防災施設等整備事業補助金をご利用いただけます。
3	町をまたがる通学路の安全確保について	道路の拡幅、防犯灯・防犯カメラの設置など市で計画的に実施してもらえるか。	小中高の通学路		政策部 建設部	通学路の安全確保は大きな課題であり、市道の通学路整備は国庫補助金を活用しながら整備を進めております。また市単独事業でもPTA等からの要望を受け、優先順位を高く評価して整備を行っています。限られた予算の中ではありますが、継続して事業を進めることにより、少しでも早く児童が安心して通学できるよう取り組んでまいります。 防犯灯を市で設置している例としては、学校通学路の危険箇所で要望をいただいた箇所について実施しており、他は地元要望によるものです。防犯カメラについては、警察との協議により主要交差点に設置を進めており、他は地元自治会からの補助金による設置となっております。防犯灯、防犯カメラの設置については、地元要望または補助金による設置の方が、地元協力を得やすいことから設置後の光害などのトラブルを未然に防ぐという利点があります。
4	排水路の詰まりの解消	市道、県道の側道が泥等で詰まって水が排水されない。そのため、大雨などで水があふれ道に流れ込む。泥の除去は住民だけではできない。市や県での対応希望。	市道、県道		建設部	日頃の道路側溝の清掃につきまして、市民の皆様のご協力に感謝申し上げます。多くの土砂が溜り、地域では対応できない場合は土木課へご連絡いただきましたら対応いたしますのでよろしくお願い申し上げます。県道につきましてもご連絡いただきましたら県へ土砂撤去を依頼いたします。
5	県道サイドの排水路の蓋	県道のサイドにある排水路の上に蓋をしてほしい。			建設部	現場を確認したいので、一度立ち会いをお願いいたします。

6	県土木に補修等依頼する方法	県道の補修など依頼する場合の手順を教えてください。			建設部	県道の補修に関する要望については、市へ要望を出していただき、市を通じて加東土木事務所へお伝えいたします。その場合、修繕の内容、場所、現場の写真を頂けますとスムーズに県へ要望できますのでよろしくお願いいたします。
7	空き家について	国の空き家対策特別措置法が出た。それに基づいて市での空き家対策についてどのようになったのか知りたい。			政策部	現在、今年度で期日を迎える『加西市空家等対策計画』の改定を進めているところでございます。空家等対策の推進に関する特別措置法の改正及び加西市空家等の適正管理に関する条例の改正を反映させたものに、具体的な対応策の検討を行っておりますので、今しばらくお待ちいただければと思います。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	商業施設誘致について	下里地区には、コンビニエンスストアが2軒しかないため、マックスバリュ跡地にスーパーマーケットなどの商業施設の誘致をお願いしたい。	西笠原町マックスバリュ跡地		産業部 建設部	西笠原町マックスバリュ跡地への食品スーパー誘致に関しましては、令和3年の閉店以降、約3年に渡り地元自治会と協力して取組を進めていますが、現時点で明るい見通しが立っておりません。 食品スーパー誘致には、接道する道路の交通量が多いことと、店舗の商圏範囲内(食品スーパーの場合半径5km)の人口、特に実際の買い物客となる昼間人口の多さが重要だと考えます。地区の人口を維持するために、R4.10月に市街化調整区域の地区計画を決定し、近い将来の令和8年4月には、他市に先駆け誰もが住宅を建築できるよう厳しい建築規制がある市街化調整区域を廃止する予定です。昼間人口の増加については、市南部、特に山陽道加古川北ICや姫路市へアクセス至便な国道372号周辺での産業集積を可能にする取組によって実現したいと考えております。これについては、現在検討を進めております国道372号バイパスの早期整備が必須のため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
2	商業施設誘致について	新設372号線バイパス沿いにショッピングセンターなどを開発・誘致をお願いしたい。(優遇税制などを含めて)	西笠原町372号線バイパス沿い		産業部 建設部	国道372号バイパス沿道は、ご指摘のとおり幹線道路ができることで商業施設立地の期待が高まります。商業施設の立地は、道路の交通量の多さと半径5km以内の人口、特に昼間人口の多さが重要で、その点でマックスバリュ跡地での誘致が苦戦しております。 近年では北条町東高室と中野町で食品スーパー、ドラッグストア等複合商業施設の進出が実現していますが、これは上記の道路交通量、昼間人口の条件に加え、まちづくり協議会を立ち上げられ市と共に誘致活動をしていただいた地元の熱意が企業に伝わった結果だと考えております。 需要創出に関する取組については、地元のお力が重要ですので、ご協力の程よろしくお願いいたします。
3	道路整備について	剣坂野条線の拡幅工事について、毎年、要望の最優先課題にしてきました、「対象が県道である為に市独自で検討できない、県、国を含めて検討したい」という回答をもらったが、その後どうなっているのか?国道372号線のバイパスも着実に整備されつつある。滑走路のバイパス整備により、剣坂野条線の交通量が着実に増加しているのではないかと、不安を感じる。	野条町～段下町		建設部	市道剣坂野条線の拡幅については、下里地区の最重要課題であることは認識しております。 事業化にあたっては、多くの町を結ぶ主要幹線道路であり、「市の整備計画に基づく幹線道路改良工事の対象路線」と考えておりますが、路線全体の整備については、多大な費用が必要となってまいります。 特に、今後の学校再編を見据えながら通学路区間の整備を先行すべきと考えておりますので、引き続き検討を行ってまいります。 また、本年度、当路線の外側線L=1200mの引き直しを行うなど、可能な範囲ではありますが安全対策に努めてまいります。

4	道路整備について	372号線の工事の早期着工・完成をお願いしたい。	東笠原町～三口町		建設部	国道372号バイパスは県、市が両輪になり事業を進めております。現在はバイパスと市道との交差部分の安全対策のため、構造について詳細を詰めているところです。皆様のご期待に添えるよう鋭意取り組んでまいります。
5	通学路について	小中学生の通学路で、県道高砂北条線横断部に横断歩道設置が無理なら、代わりにグリーン塗装をして、目立つようにお願いしたい。横断部に歩道・横断歩道もなく、危険であるため。	段下町		建設部	グリーン塗装については、警察・県と協議いたしましたが、横断歩道がない場所での横断目的のグリーン塗装については、認められていないとの回答でありました。 通学路における危険箇所については、学校・警察・道路管理者が共同開催する「通学路合同点検箇所」に位置付けて、可能な対策について継続して協議してまいります。（校区PTAが学校へ進達→学校で精査→点検箇所の位置づけ→合同点検→対策検討→実施）
6	草刈支援について	市長の公約だった、草刈支援の詳しい内容を知りたい。			産業部	現在、来年度に向けて事業の検討中です。スマート草刈機の導入支援、草刈り作業人材の確保支援等の方策を検討しています。来年度予算に反映したいと考えています。
7	草刈について	市道・県道の草刈を年1回から年2回にしてほしい。草が伸びている期間が長く、景観が悪く、害虫の巣になりやすいため。	市内全域		建設部	市としても市道の除草は大きな課題であると思っています。昨年度と比較して2回除草する路線を増やしております。しかしながらご指摘のとおり、草の繁茂が著しく、その対応に苦慮している現状もございます。年2回の除草につきましては、通行量や景観的などの点を考慮しながら対応してまいりたいと考えております。
8	子育て支援	子育て支援のさらなる充実をお願いしたい。			政策部	加西市は「子育てしたいまち」を目標に、令和4年度より「子育て応援5つの無料化」をスタートしました。出生から高校卒業まで1人あたり約250万円規模の支援となり、これは明石市よりもさらに充実した内容であり、全国的にも優れた水準であると自負しています。また、経済的支援のほか、産後ケア、子育て相談、待機児童解消などにも積極的に取り組んでいます。そして、これらの施策が市民の皆様に適切に認識されることではじめて充実した施策になると考えており、施策の理解と認知の拡大に向けて市内外でのプロモーションを積極的に展開しているところです。また、行政からの発信に比べ、市民の皆様からの口コミによる情報発信は非常に効果が大きいと感じています。加西市の子育て支援について、ぜひ一人でも多くの方にご紹介くださると嬉しく思います。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	イノシシ捕獲に対する捕獲報奨金について	国より鳥獣被害防止総合対策として令和6年度分は兵庫県に対し3億2000万余りの補助金が支給され、さらに県・市が上乗せをして捕獲報奨金として支払われておりますが、これらの支払明細を教えてください。 町内では延べ、90匹以上の捕獲をしておりますが、「止め刺し」は猟友会にいただき、後の処分は町内で毎回ボランティアとして行っておりますが、これからもこの作業を引き続いて行うことは次世代の方には理解していただけないかと思えます。ある地域では捕獲したイノシシの証拠写真と切り取った尾・クリーンセンターへ搬入した計量伝票を提示すると1匹につき ¥20,000 前後の支払をされているようです。 報奨金が納得いく公平な分配になるよう提示していただきたい。	桑原田町		産業部	国の「鳥獣被害防止総合対策事業」として、国費を合わせて県から1,270万円の補助金交付を受ける予定で、市負担分と合わせて約1,379万円の支出を予定しています。内訳としては約1,280万円が獣害防護柵の資材代金、99万円が捕獲や被害防除費用となっています。他に加西市独自の防除、捕獲事業を行っています。 有害鳥獣の捕獲について、大変苦勞をされながら住民の皆さまで力を合わせて捕獲及び処理をしていただいていることに敬意を表します。加西市において捕獲後の鳥獣の処理については現在地元にお任せしているところですが、市内全体の捕獲状況も整理、勘案しながら、少しでも住民の皆さまの負担を軽減できるよう方策を検討したいと考えています。
2	サスティナブルタウン九会（スマートタウン）計画の進捗状況	ため池ソーラーで発電し、スマートタウンと公共施設への電力供給。	下宮木町 小畑池		環境部	加西市では、地球温暖化対策と地域の課題解決、住民の暮らしの質の向上を図るため、環境省の脱炭素先行地域づくり事業の対象である九会北部地区において、ため池（小畑池）ソーラーから公共施設（南部公民館、南部給食センター、soraかさい）へと電力を供給する事業を計画しております。並行して開発を計画しておりますスマートエコタウンはZEH+（ゼロ・エネルギー・ハウス・プラス）の高性能住宅を必須とした住宅街とし、各戸に太陽光発電が設置されて、自家消費を行うこととなりますので、ため池ソーラーからの電力供給はエコタウンには行わず、公共施設のみに行う予定でございます。ため池ソーラーを含む当地区の送電網（マイクログリッド）は令和6年度から設計を開始し、令和8年度に工事が完成するよう計画を実施してまいりたいと考えています。 また、スマートエコタウンの開発事業については、令和6年度に民間開発事業者を公募選定し、その後、民間開発をすすめていくことを計画しております。
3	鵜野飛行場跡北端から国道バイパス工事の早期着手	県道玉野倉谷線から鵜野飛行場跡北端までの国道バイパス工事は完了しているものの一部しか供与されていない。 今後西笠原町方面の工事に注力すると聞いているが、そうなると鵜野飛行場跡北端から372号線への接続するまでの工事はその後となり、全線開通が更に遅くなると危惧する。 関係部署のマンパワーの問題もあると思うが、早期開通させるためには西笠原町方面と是非同時並行で取り組んでいただきたい。 加西中学校が廃校になるのが令和10年3月末の予定であるが、中学校に掛かる部分以外だけでも先に進めていただきたい。	上宮木町鵜野 飛行場跡北端 から372号線 への接続	国道バイパスの早期開通は必ず加西市の活性化につながる。 また早期に工事が動き始めることでスマートタウン開発や加西中学校跡地利用でも好影響が期待できる。	建設部	国道バイパスの全線開通は市の発展に必要な不可欠な事業であり、兵庫県と共に鋭意取り組んでおります。飛行場北側と西笠原側との同時進行のご要望ではありますが、県の「ひょうごインフラ整備プログラム」において、次期の計画路線として位置付けられているため、同時進行は、予算的にも人的にも困難であると判断しています。 まずは先行する南側のバイパス整備を着実に進めていき、できるだけ早期に全線開通ができるよう取り組んでまいります。

4	鵜野飛行場線開通に伴う変則交差点の安全対策、今後の飛行場跡地の活用について	①ようやく来年開通するようですが、開通に伴い車両の通行量増加が見込まれるが、中・高生の通学路でもあり万全な安全安心対策をお願いしたい。(現状及び今後の取り組みについて) ②跡地活用で新たな施設等お考えがあればお聞かせ願いたい。	鵜野中町		①建設部 ②地域部	①市道鵜野飛行場線と市道中野家塚線との交差点については、現在は「止まれ規制」となっています。 この交差点の信号設置は、国道バイパスを含め全線開通時の交通量を勘案し設置の時期を決定するとの県公安委員会の判断ですが、市としては現場の状況をよく把握されている加西警察署の協力も得て、早期設置の要望を強く求めています。また、市道中野家塚線は、路肩拡幅を継続的に行っており、児童が安全に遊学できるよう鋭意取り組んでまいります。 ②鵜野飛行場跡地周辺は、道路整備が進み、観光や平和学習等、地域発展に大いに期待が寄せられていますが、鵜野飛行場跡地は貴重な戦争遺跡でありますので、跡地への新たな施設の建設等の予定は今のところありません。既存の施設・戦争遺跡を有効活用していきたいと考えています。
5	町所有地の管理について	公会堂(町所有)に生えた樹木の伐採は、市に依頼できますか？伐採費用に補助金がありますか？。	鵜野南改善センター		地域部	伐採単独の費用に掛かる補助金はありません。 集会所の新築・増築に伴う建築用地での伐採(除去等)は補助対象になります。
6	お年寄りの交通手段について	買い物等に不自由な人が多々おられるので、どうにかして欲しいとの意見が多数あります。	繁昌団地内		政策部 福祉部	加西市は、令和5年3月に策定した加西市地域公共交通計画に基づき、誰もが利用しやすい公共交通網の整備に取り組んでいます。ご意見にありましたとおり、市内には鉄道駅やバス停が近くにない公共交通不便地域が存在します。これら公共交通サービスが十分に提供されていない地区には、「地域主体型交通導入の手引き」を作成し、地域が主体となった公共交通の導入を推進していく方針です。地域住民の皆様の協力を得ながら、導入に向けた検討を進めてまいります。 併せて、運転免許証を返納された高齢者に対するタクシー券の配布や民間事業者による移動販売も実施していますので、ご活用いただければと思います。
7	若者の流出について	加西市の今の状況を見ると、若者が加西市に住みつこうと思う要素がないように思う。何か魅力ある対応をとらなければ衰退の一途になりかねない。	加西市全体	栄町①	政策部	加西市は「子育てしたいまち」を目標に、令和4年度より「子育て応援5つの無料化」をスタートしました。出生から高校卒業まで1人あたり約250万円の支援と全国的にも高水準なものとなっており、直近2年は子育て世代や就学前のこどもの転入が増加しています。しかしながら、移住・定住を促進するには、子育て世代だけでなく、それより前の世代にもこの情報を適切に伝え、本市での居住を魅力に感じていただくことが必要です。そのため、独身時代から利用できる補助制度などを組み合わせた効果的なプロモーションを展開し、本市の魅力を最大限に伝えるよう尽力してまいります。

8	農地の放置化	近年農業就労者の高齢化につき、農地の放棄田が段々出てきているようだが、今の農業政策では放置化は収まらないと思う。	栄町	栄町②	産業部	放棄田対策は困難な課題です。これまで集落営農組織の立ち上げ及び取組強化、大規模生産者への農地の集積の推進により、放棄田対策を進めていただきましたが、農業従事者全体の高齢化によって、組織の維持が大きな課題となっており、組織力を強化するための規模拡大、広域化が課題となっています。このような課題に対処するべく国、県と連携しながら生産者の皆様とともに取組みを進めていきたいと考えています。
9	空き家問題	少子化と若者の流出で、空き家がここ数年の間に出てくるような気がする。空き家の再利用など考え対応してほしい。	栄町	栄町③	産業部	加西市空き家バンク制度として、所有者が申込み、不動産の仲介につなげ、売買や賃貸の物件として活用するための制度があります。 また、空き家バンク登録物件の片づけ費用の補助や、空き家を購入された方等への空き家改修補助金制度があり、再利用を促す制度を整えています。
10	農業の将来「地域計画」とファブリックダムについて	5年～10年後の将来に向け地域計画に取り組んでいる(町の一部)ところです。大切な水源である万願寺川のダムが寿命を迎える時期と重なる？と考えますが、各農家の跡継ぎが少なく放棄田(営農で耕作中)が散見される中、費用(パイプライン・ファブリックダム)の負担は厳しい状況です。町の現状を踏まえ、市としての方向性・お考え(見通し)をお示しいただきたく存じます。	中野町		産業部	農業用施設は地元管理施設であり整備等の負担は必ず必要となっておりますが、パイプラインの整備については、地元負担も少ない国の補助事業を活用して事業を推進していきます。ファブリックダムの更新については事業費が膨大なため、現状加西市では国・県の補助事業での対応となっております。ただ地元負担も多大であるので国・県に地元負担軽減等の要望を行ってまいります。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	市道の改修、舗装等	市道山枝1号線は過去から修繕要望を行っている道路であるが、道路の南北にそれぞれゴミステーションが設置されているほか、途中に公会堂やグラウンドもあり町民による通行頻度が非常に高い道路である。しかし、道路北側は道路のひび割れや陥没が認められるほか、南側は道幅が狭く車両で通行する場合は土手下に転落するおそれがあり危険である。よって、できるだけ早く修繕をお願いしたい。	山枝町 山枝1号線	要望書提出済み	建設部	当該路線は平成28年に要望をいただき長い間お待ちいただいています。地域要望の修繕については、令和4年度より小学校区を一つの単位として地域内で優先順位を決定した上、その順位に従って工事路線を進めておます。この点ご理解いただきますようお願い申し上げます。
		中国道北側側道の管理者の明確化をお願いしたい。 上記につきましては、従来より主として町(多面)及び隣接の農地の耕作者にて草刈りを行っておりますが、水路等に高額な修繕費が発生した場合の対応等、原則的な管理者を示していただきたい。	都染町 中国道北側側道(農道部分)		建設部	当該路線は、市道認定のない公衆用道路となり、一般的に言われる農道の扱いとなります。農道の管理については、地元の方でお願いしており、修繕については、多面的機能支払交付金等の計画的な活用をお願いするところです。
		市道への倒木、落石事故防止対策	別府西町 明神山北側	舗装については整備計画にリストアップ済	建設部	当該路線は平成29年に要望をいただき長い間お待ちいただいています。地域要望の修繕については、令和4年度より小学校区を一つの単位として地域内で優先順位を決定した上、その順位に従って工事路線を進めておます。この点ご理解頂きますようお願い申し上げます。
		郵便局前及び別府団地に向かう市道について、速度規制標識の設置をお願いしたい。	別府中町 別府中町郵便局前市道 別府団地に向かう南北道路		政策部	交通規制関係のご質問については、兵庫県警察、兵庫県公安委員会の所管となっております。従いまして、ご要望の件につきましては、管轄警察署に連絡いたします。
		陥没部分の補修	鳥ヶ池北東端市道	要望書提出済み	建設部	当該箇所は、以前に修繕要望いただいている路線であり、本年度実施を予定しております。崩落部分に盛り土をおこない、ガードレールを復旧したいと思っています。つきましては鳥ヶ池を管理されております常吉町さまのご協力が必要ですのでよろしくお願いいたします。
2	学童通学路の整備	廃道化しつつある抜け道の整備	青野原集落から市道常吉線につながる農道(準生活道路)	要望却下(生活道路ではないとのこと)	建設部	ご要望の路線については、多面的機能支払交付金の対象路線となっており、補助の重複を避けるため生活道路整備補助金の対象外としております。「加西市生活道路整備補助金交付要綱 第4条 第2項 (4) 他事業の補助を受けて行うもの」また「生活道路とは、国、県及び市の管理下にない道路で、かつ、自治会内の集落関係者が日々の生活を送るうえで、住宅への出入りを目的として共同で使用及び管理している道路をいう。」との定義でありますのでご理解いただきますようお願いいたします。

3	県道のメンテナンス	街路樹の伐採をお願いしているがなかなか進まない。市からも社土木に言ってほしい。(1年以上経過している。)	別府中町 県道高岡線古 川橋以東		建設部	古川橋から東の街路樹伐採につきまして、市からもお願いしております。
		路肩ラインやセンターライン、停止線が消えかかっており、不安なのでメンテナンスを早急をお願いします。	県道高岡線全 般		建設部	県道の外側線引き直しは現在、県において優先順位を定めながら鋭意取り組まれています。市からも当該路線について要望しております。
		信号機のLED化を早急をお願いします。	西別府交差点		政策部	交通規制関係のご質問については、兵庫県警察、兵庫県公安委員会の所管となっております。従いまして、ご要望の件につきましては、管轄警察署に連絡いたします。
4	地域の課題	児童公園等のこどもの遊べる場所が少ない。	別府中町		建設部	公園のない市街化調整区域については、住宅地や産業用地などの新たなまちづくりや地区内の再整備が行われる機会に合わせて、地域の方も利用できる公園の整備に努めたいと考えています。
		空き家、空き地、耕作放棄田畑の増加(倒壊、庭木、雑草の繁茂、鳥獣蜂等の巢侵入)	各町全般		政策部 産業部 環境部	<環境部> 空き地(農地を除く)の所有者等の責務として、空き地に雑草が繁茂し、枯れ草が密集し、荒廃状態にあるときは、荒廃状態を解消し、良好な環境の保全と創造に努めなければなりません。環境課としましては、自治会等から要請があれば、空き地が荒廃状態にあり、著しく生活環境の保全に支障があると認めるときは、当該空き地の所有者等に対し、荒廃状態を解消するように依頼・指導してまいります。 <産業部> 放棄田対策は困難な課題です。これまで集落営農組織の立ち上げ及び取り組み強化、大規模生産者への農地の集積の推進により、放棄田対策を進めていただきましたが、農業従事者全体の高齢化によって、組織の維持が大きな課題となっており、組織力を強化するための規模拡大、広域化が課題となっています。このような課題に対処するべく住民の皆様とともに取り組みを進めていきたいと考えています。 農用地および関連施設の維持管理については多面的機能支払交付金を活用してください。作業日当や草刈り機購入費用・リース費用に充てることができます。
		防災無線の音質が悪い。	別府中町 (防衛庁予算 の防災無線設 置各戸)		政策部	音質については、簡易無線という限られた電波の範囲内で、現状以上の音質の改善は非常に困難であります。しかしながら、かさいライフナビを介して、合成音声から無線放送を行うことで声質が安定し、音が聞き取りやすくなった事例もありますので、かさいライフナビの合成音声機能をお使いになることをお勧めいたします。
		高齢化、少子化で草刈りの作業人員が不足している。農地、市道農道の維持が早晚できなくなる。多面的機能の交付金では対応できない。	各町		産業部	現在、取り組んでいただいている多面的機能支払交付金事業の活用において、草刈機の購入・リースや事業者委託が可能ですのでご活用いただくとともに、来年度に向けてスマート草刈機の導入支援、草刈り作業人材の確保支援等の方策を検討しています。来年度予算に反映したいと考えています。

4	地域の課題	神社、仏閣、史跡等の維持修繕管理がしんどくなっている。補助金の増額を依頼する。	別府3町		教育委員会	神社、仏閣等の建造物の修繕に係る補助金は、指定文化財に限るものとなっており、現状、活用いただける補助制度はございません。所有者様及び各地区でご対応いただくしかない状況です。民間の補助金も含め、活用いただけるものがありましたら情報提供させていただきたいと思えます。事業内容によっては、市内の歴史文化遺産を継承するための取組に対して補助します「歴史文化を活かしたまちづくり活動補助金」が活用していただけるのではないかと思いますので、ご相談ください。
5	防災に関する件	南海トラフ震災や台風、ゲリラ豪雨など、近々にも想定される中、自主防災活動を指導し、司令塔となる組織を作って、防災への取り組みを強化してほしい。	区長		政策部	ご要望の内容の組織については防災課の業務となります。近年発災した災害に対しては、ライフラインの復旧や災害救助などの公助が欠かせないところありますが、発災直後の初動における共助の組織である自主防災組織は災害時の72時間の壁を乗り越えていく観点において欠かせないものであります。当市の取り組みとしては、災害時における高齢者、障害者に対する要支援者「個別避難計画」と地域防災の要となる「地区防災計画」の策定を軸として研修会、訓練を通じて定着を図るべく取り組んでおります。また、女性防災リーダーの育成にも注力しており、防災を取り巻く女性の活躍といった視点からの取り組みについても強化していきたいと考えております。
6	富合会館利用について	老朽化と耐震機能不足があり、現状のまま集会施設としての利用にとどめるとしても、せめて2階大会議室の空調設備は設置してほしい。	指定管理者 (富合区長会)	備蓄倉庫としての利用、各町の公文書の保管など活用を協議したい。水害大規模火災等の避難場所(仮泊)、ボラセンに活用検討してほしい。	地域部	2階会議室につきましては、利用状況、利用計画をご提示いただいたうえで検討させていただきます。
7	富合小学校跡地利用に関する件	小学校内敷地を活用し、市道と県道高岡線(371号線)をつなぐアクセス道路を確保してほしい。	別府西町山枝町	大王加工紙西側の通り抜け道が細く、曲がりくねっていて危険。目先の拡幅も検討願いたい。	建設部	5月のタウンミーティングでお配りした資料において「施設統合の約半年前に活用案を取りまとめる」としています。富合小学校については令和11年秋頃に案を取りまとめることになり、それまでに1年半掛けて検討することになります。学校の跡地利用を考える中において、主要道路からのアクセスについても重要な事項と考えますので、地域の皆様と意見交換しながら検討してまいります。
		富合会館に代わるコミュニティセンターを設置してほしい。また緊急避難施設、学童保育施設、を設置してほしい。			政策部 建設部	富合小学校跡地の利活用については、いただいたご意見を踏まえて検討してまいります。

8	新中学校関係	教育方針、通学方法、加西中、その他2校の跡地活用についての方向性			政策部 建設部 教育委員会	教育方針としては、これまでの善防中、加西中、泉中のそれぞれの良さを残しつつ、多様な人との関わりを貴重な学びの機会と捉え、生徒、教職員、保護者、地域が共に成長できる教育の実現を目指します。 統合中学校への通学方法につきましては、自宅からの距離が4km以上の生徒をバス通学の対象とする予定です。4km未満の生徒につきましては、自転車通学となります。もちろん4km以上でも自転車通学は可能です。バスのルート等は今後検討していきます。 また、3つの中学校跡地については令和9年秋頃に案を取りまとめることになり、それまでの1年半掛けて検討することになります。現時点で、泉中学校については、校舎は北部公民館と市教育委員会の機能を併せ持つ「地域多世代交流施設」、グラウンドと体育館は閉校する3小学校の機能を代替する「地域スポーツ向け施設」とすることを軸に検討しており、今後泉地域の方々と意見交換を進めていきます。他の2校については検討を始めていませんが、既存の公民館、運動施設が周辺にあることから、それら施設の機能の複合、兼用、代替、連携などを視野に入れた検討を行う必要があるものと考えております。
9	ふるさと納税	ふるさと納税に限っての活用実績、計画、市民への還元方法など広報をお願いします。			産業部	ふるさと納税の活用実績や使途を市民の皆さまや寄附者の方にお知らせすることは非常に大切なことだと考えています。加西市のHPや広報、ポータルサイト、プレスリリースなど様々な媒体を活用し、より積極的な広報に努めさせていただきます。
10	都市計画上の富合地区のビジョンを策定してほしい	市街化調整区域が外れた後、空き家、空き地の売買が活発になる。			建設部	市街化調整区域の廃止については令和8年4月を目標に県と連携し進めており、今冬にも中学校区ごとに説明会を開催する予定です。ご指摘のとおり、空き家の利活用促進は大きな目的の一つであり、空き地売買の活発化による移住定住や産業振興に資する宅地化促進にも大きな期待をしているところです。乱開発の増加に対する懸念を抱かれる方もいらっしゃると思いますが、「特定用途制限地域」という市条例による新しいまちづくりルールを導入し、地域ごとに細かく建築物の誘導と規制の基準を決めることで、市街化調整区域ではできなかった地域の実情に合ったまちづくりを進めていく予定です。 また、富合地区のビジョンについて、現在都市計画マスタープランでは旧北条町、加西町、泉町の3地域別で構想を策定しています。次回、令和10～11年頃に中間見直しを行う予定にしていますが、その時に現在の小学校区ごとのビジョン策定を行うことについて、大学教授や市議会議員などで構成されている都市計画審議会でご審議し検討いたします。

令和6年度第3回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

日吉地区

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	道路修繕について	普光寺の東西を走る道路を修理(舗装)してほしい。道路のへこみが多く、通行に困難なところがある。	甲和泉町		建設部	市道(河内3号線)の舗装修繕であれば要望書をご提出ください。生活道路であれば今年度創設しました、生活道路整備補助金(自治会内の集落関係者が日々の生活を送るうえで、住宅への出入りを目的として共同で使用及び管理している道路)をご活用ください。
2	河川について	昨年馬橋から南の普光寺川の除草をしてもらったが今年度も草が生えてきている。水路として大水時に草木がつまり、溢れる心配があるため、定期的に清掃をお願いしたい。 馬橋から北河内にかけての普光寺川の除草を定期的をお願いしたい。各所に河床低下があるためブロック等を置き解消してほしい。	甲和泉町 乙和泉町 野上町 河内町		建設部	現地確認及び写真撮影をして管理者である加東土木事務所に対応を要望しています。管理者である、加東土木事務所を確認したところ、今年度も継続して馬橋から北側の整備が予定されています。その中で、葎及び雑木については、状況を確認し、流れを阻害している箇所については、伐採等を実施する予定です。 河床ブロックについては、現在のところ計画されていません。
3	道路修繕について	ダイケンの東側の東西の道路が市道1-16と4-624の抜け道になっており道路の傷みが激しい。市道のバイパスとして市民が使用するため市で修理をお願いしたい。	西野々町		建設部	ご指摘の路線は農道であると認識しております。農道の舗装等については「多面的機能支払交付金」等の活用を検討いただきたくお願いいたします。一般車両の通り抜け防止対策の一助として「農道につき通り抜け禁止」等の看板の作成はいたしますのでご相談ください。
4	中国道の除草について	中国道の柵の外へ出ている木草の除草入りを道路公団に申し入れてほしい。中国道の側道の草木がでており側道の通行の邪魔になる。	野上町		政策部	中国縦貫道の敷地内の管理運営を行っている、NEXCO西日本(福岡高速道路事務所)に申し入れさせていただきます。
5	除草について	イトーヨーギョウと桑ヶ池の間を走る市道4-624の両脇の雑草が多く、カーブで対向車が見えない場合があり、通行車両、歩行者に危険である。また、住民からの苦情も有るため、早急に除草をお願いします。	西野々町		建設部	ご指摘の路線は1-16豊倉日吉線と推察いたします。除草について早急に対応いたしました。
6	道路修繕について	神田プレス前の市道4-631について、水路の石垣が崩れそうのため、修繕をお願いしたい。	大工町		建設部	4-631市道大工1号線の道路修繕につきましては、修繕要望の提出をお願いいたします。

7	道路修繕について	山田町1号線について、通行に不便なため、路肩拡幅工事を早急にお願いしたい。	山田町		建設部	2-85山田1号線の路肩拡幅については令和2年に修繕要望をいただいております。地域要望の1路線でありますので優先順位に基づき整備いたします。
8	鳥獣対策について	中学校から旧幼稚園の鳥獣駆除をお願いしたい。 イノシシによる農作物への被害、水路、池土堤等の被害が頻繁になっており、稲作を放棄する農家も出てきている。このため、前回、回答いただいた内容より踏み込んだ鳥獣対策が必要です。	満久町		産業部	現状の出没箇所の特定を行い、猟友会の協力も仰ぎながら一緒に方策を考えていきます。 また、満久町から和泉町にかけての山際については、各町にて金網柵の設置及び運用に取り組まれていることと存じますが、現在未設置の区間もありますので、運用を含め近隣町とも連携していただきながら取り組みを進めていただきますようご理解をお願いいたします。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	道路へのポイ捨てについて	道路のポイ捨てが増加しています。(校区の各箇所に広がっています)			環境部	不法投棄の対応として、本年度に3台の監視カメラを購入し、総数が10台となり、設置することで抑止力が発揮できるものと考えています。また、禁止看板等の設置についても行っていきたいと考えています。さらに、ボランティア活動による地域の清掃活動を定期的に行っていただくことで、地域の美化を促進し、ポイ捨てを減少させることを期待しております。また、道路管理者とも協議を行い車中からのポイ捨て、モラル向上の対応策を検討してまいります。 監視カメラが納入(10月末予定)されれば、設置場所等についてご協力をお願いいたします。
2	鳥獣被害について	畑への鳥獣被害が増加しています。(民家周辺にも現れています)			産業部	有害鳥獣については、シカ、イノシシ、アライグマ等による被害が多発しており、市も支援させていただきながら金網柵、電気柵、捕獲罠の設置と運用により被害軽減に取り組まれているものと思います。シカ・イノシシの被害増大地域については、個別に対策を検討したいので一度お話を聞かせいただきたいと思いますと考えています。
3	宇仁幼稚園について	宇仁幼稚園の管理状態が、非常に悪い。(草刈も出来ていない)			総務部	今後、園舎の解体工事に取り掛かり、運動場や建物撤去箇所には碎石を敷きならす予定です。工事完了後は定期的な草刈等を行い適正な維持管理に努めます。

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	万願寺川・若井川の浚渫工事及び護岸・河床等の点検	○川床に堆積した土砂の撤去 長期間放置されたままになっており、堆積する土砂の量が多く、草が川底一面に茂っている。 ○侵食された川床や堤防や法面の点検	若井川 ・両若井町 万願寺川 ・両万願寺町 ・両道山町 ・大内町		建設部	現地確認及び写真撮影をして管理者である加東土木事務所に対応を要望しています。河床の浸食された土砂が堆積しているため、浸食箇所への均しが一般的な対策との事であり、まずは、流れを阻害している葦及び雑木について、「現地確認を行い、適宜伐採等を実施します」との回答を得ています。 河川の法面等に異常が認められる場合は情報提供をお願いします。
2	市道の舗装修繕及び周辺樹木の伐採	○アスファルト舗装及び外側線の設置 ・アスファルト舗装の劣化 ○市道沿線の樹木の伐採 ・大谷池までの市道(通学路)	西在田校区 ・上万願寺町		建設部	幹線道路の舗装修繕は、劣化具合や通行量を加味しながら実施しております。また、地域要望に関する修繕についても、優先順位に基づき実施しており、時間を要しますがご理解いただきますようお願いいたします。外側線については、数年に渡り重点的に行っており、本年も道山万願寺線の上道山町から県道までの引き直しを発注しております。 市道沿線の樹木につきましては基本的には土地所有者様で伐採いただきたく存じます。しかしながらご高齢であったり、ご不在であったり、共助も難しい場合は土木課へご相談ください。
3	市道北条若井線道路改良・舗装工事	○町内から医療法人きずなまでの道路拡幅工事 ○北条から若井までの間のアスファルト舗装工事	西在田地区 ・下若井町		建設部	市道北条若井線の医療法人きずなまでの道路拡幅については、具体的な場所等の要望書の提出をお願いいたします。場所により拡幅用地が必要となる場合は、用地の寄付等も重ねてお願いいたします。 市道北条若井線の路面については、状態が悪いことは認識しております。全面舗装は困難なため、部分的な舗装点修・穴埋め等により対応してまいります。
4	釜坂峠及び女切峠道路脇の整備	○他市町や他地域と本校区を繋ぐ東西方向の道路は釜坂峠と女切峠である。近年、両峠をロードバイクに乗って加西市を訪れる人も増えてきた。 ○2つの峠には落ち葉や枝・土砂が道路側溝に溜まっていて景観を損ねている所も多い。又、道路側溝が詰まり、雨天時には、道路上に水が流れる。	釜坂峠 ・上若井町 女切峠 ・上万願寺町		建設部	釜坂峠(県道滝野市川線)につきましては県へ側溝清掃を依頼しております。女切峠(芥田万願寺線)につきましては清掃を実施いたします。
5	県道市川滝野線	○未改良工事地(山本商店前)の道路段差が大きく騒音と振動ひどい。	上若井町		建設部	現地確認及び写真撮影を行い、加東土木事務所へ要望を行っております。

6	農地等の草刈り	○高齢化により農地(法面)草刈りについて、市としての対策と取組状況について ○市独自の中山間地域に準じた様な対応対策について	西在田地区		産業部	草刈り対策については現在、来年度に向けて事業の検討中です。スマート草刈機の導入支援、草刈り作業人材の確保支援等の方策を検討しています。来年度予算に反映したいと考えています。 西在田地区において、国の中山間地域等直接支払交付金事業の対象となり得る農地のうち、ご申請いただいた町について取組を推進しているところであり来期から新たに開始される町もあります。事業対象外農地についても維持に多大な労力を要しますが、現時点では多面的支払交付金も合わせた取組を推進したいと考えています。
7	町内公民館の非常用食材の常備	○西在田地区は小学校体育館が避難場所指定となっておりますが、西在田地区の地形上、災害発生時に避難場所までの移動が困難であることを考慮し、各公民館等に非常用食材の常備について。	西在田地区		政策部	地区の地形や土砂災害警戒区域等についてのリスクの認識はしているところです。移動が困難な場合に備えて本市はドローン運営会社と連携をしており、食料の輸送も可能となっておりますが、自主防災組織の備えについては、消防防災施設等整備補助金の利用により非常用食料の購入も対象としておりますのでご検討をお願いします。
8	神社仏閣等修繕補助の拡充と案内板の設置	○西在田地区には多くの神社仏閣等があり、各町において維持修繕に苦慮している。更なる補助金の拡充について。 ○東光寺や磯崎神社等来客のための案内板の整備。	西在田地区		教育委員会	神社仏閣等の建造物の修繕に係る補助金は、指定文化財に限るものとなっており、現状、活用いただける補助制度はございません。所有者様及び各地区でご対応いただくしかない状況です。民間の補助金も含め、活用いただけるものがありましたら情報提供させていただきたいと思えます。 文化財に関する看板については、教育委員会としては指定文化財を対象に計画的に設置、修繕を進めているところです。指定文化財以外につきましては、所有者様に作成いただいておりますが、詳細については、お問い合わせください。事業内容によっては、市内の歴史文化遺産を継承するための取り組みに対して補助します「歴史文化を活かしたまちづくり活動補助金」が活用していただけるのではないかと思いますので、ご相談ください。
9	釜坂トンネルの実現	○実現化に向けての取組に対し感謝、引き続きお願いする。又、進捗状況について。	西在田地区		建設部	釜坂トンネルの実現は長年の課題となっております。本年4月に見直されました「ひょうごインフラ整備プログラム」におきまして「事業候補箇所」として位置づけられております。今後もトンネル実現に向け県に働きかけてまいります。
10	西在田小学校跡地利用について	○現在のグラウンドを残した活用方法の検討をお願いします。	西在田地区		政策部 建設部	泉地域の3小学校グラウンドについては、7月のタウンミーティングでお配りした資料において「主に子育て世帯の住宅地、地域の憩いの広場、公園として整備を検討」としていますが、あくまで現時点での市の構想であり、今後も地域の皆様と意見交換を行いながら案の取りまとめを進めていきますので、ご協力よろしく願いいたします。

令和6年度第3回タウンミーティング 地域課題及び要望事項 回答書

在田地区

	項目名	内 容	地区・場所	備 考	担 当	回 答
1	県道交差点の安全確保について	産業団地1工区と4工区間交差点で、東(仲田電機方面)から交差点にさしかかった時、北への見通しが悪く県道通行中の車両と事故の可能性があります。カーブミラー設置などの安全対策をお願いします。また、南北歩道間の横断歩道が必要です。	中富町/産業団地1工区と4工区間交差点		建設部	安全対策として、カーブミラーを設置いたします。 横断歩道につきましては、加西警察を通じて県警本部要望をしましたが、現在は、不採択となっています。今後、産業団地内の創業が本格化し、車両等の通行台数が増加することを踏まえ要望・協議を継続してまいります。
2	カーブミラー点検実施後のフォローについて	令和5年11月に土木課より各区長に対しカーブミラーの点検(ポール含む)実施及び結果の報告依頼がありました。約1年が経過しますがなんの連絡もありません。ミラーの交換が必要箇所もあると思いますが、交換スケジュール等をご回答ください。	鴨谷町		建設部	ご連絡、また対応が遅れておりますことお詫び申し上げます。点検いただきましたミラーにつきまして「曇りで見えにくいもの」は順次市職員が取り換えを行ってまいります。また支柱等の不具合があるものは業者による取り換えを行います。これらの作業を本年度中に行ってまいります。
3	倒壊寸前の木造家屋撤去について	市道鴨谷別所線24号線沿いの家屋が、相当前から持ち主不在で倒壊寸前となっており、倒壊すると市道側及び近隣住宅への被害が考えられます。 加西市老朽危険空き家撤去事業補助金交付要綱の4条第2項(2)撤去に関する同意を得られている建物。建物に複数の権利者があるときには権利者全員の同意を得る事が原則。となっておりますが、市道側に倒れた際の加西市側の処置処理方法を伺いたいです。又他の町でも同様の事案はありませんか。	別所町/別所交差点から北へ50m付近市道東側別所町257-1	持ち主不明	政策部	現在、今年度で期日を迎える『加西市空家等対策計画』の改定を進めているところでございます。空家等対策の推進に関する特別措置法の改正及び加西市空き家等の適正管理に関する条例の改正を反映させたものに、具体的な対応策の検討を行っておりますので、今しばらくお待ちいただければと思います。
4	道路の整備について	越水町公民館前の生活道路ですが、道が凸凹です。高齢者も多くなつて、道路でけつまずく等で転倒する可能性があります。修繕をお願いします。 個人所有の竹やぶから竹が伸びて近隣の家の下や、道路に入り込んでいます。道路も根ふしが出てきて盛り上がったたり地割れが発生しています。修繕をお願いします。	越水町	町会計には、修繕に回す財源はありません。	建設部	市道に関する地元要望も多く伺っており、修繕実施に時間を要している状況です。このような事情から、生活道路については、本年度創設しました生活道路整備補助金の活用等により、整備にご協力をお願いいたします。

5	加西インター料金所北ほ場開発	現在、当該地はタカセ不動産が地権者にアンケートをとり、開発に着手されていますが、作業は停滞しています。そこで加西市として、インター出入口周辺の開発の総合プランを立ち上げ、加西市の玄関として周辺の一体的な開発をお願いします。 そこには特産物の販売所や観光案内所(道の駅加西インター)イベント広場などを設置してほしいです。	中富町/加西インター料金所北		建設部	ご要望のインター出入口周辺における開発ですが、出入口近接部に多くの車両が出入りする施設を整備することは、警察や県道管理者である兵庫県の許可を得られない可能性が高いものと考えます。また、車両が出入りしにくい場所は商業施設にとって条件が悪く、現にコンビニエンスストア2店が短期間で閉店しています。しかし、インター周辺は可能性を有した区域であり、市としてもぜひとも検討すべきご提案ですので、開発デベロッパーの意見を聞いた上で、別の場所を含めて検討させていただきます。 また、人口が多い北条町以外における商業施設の誘致について、市だけで行うことが難しく、過去の複数の事例においても地域主体でまちづくり協議会を立ち上げ、誘致活動と一緒に行っていただくことで地域の熱意が企業に伝わり、結果が出ております。同様の動きを取らないと誘致は厳しいと考えますのでよろしく願いいたします。
6	草刈り等の依頼	長蓮寺池の市道側の草が伸び木も大きくなっています。草刈り、雑木の伐採をして道路の整備をお願いします。 現状、保全管理(放置田)の草刈りができていません。田畑の所有者は高齢者がほとんどのため、草刈り作業ができていません。田畑は草が伸び放題(約2m)です。 役員所有の草刈り機では、草が大きくなり固くなって苦労(危険)をしています。トラクターにつける草刈り機の購入をお願いします。	越水町	町会計には、回す財源はありません。	産業部 建設部	長蓮寺池の市道における樹木等については伐採を予定しております。 現在、来年度に向けて事業の検討中です。スマート草刈機の導入支援、草刈り作業人材の確保支援等の方策を検討しています。来年度予算に反映したいと考えています。またトラクター着脱式の草刈機は現在の担い手向け機械補助の対象ですので、組織化を進めていただきご利用いただきますようお願いいたします。
7	市道26号線北条～若井線修繕要望	当該市道沿いに若井町・鴨谷町・北条町小谷の3町により獣害対策金網柵を設置しており点検のため本市道を通りますが路盤が大変傷んでおり修繕を要望致します。	鴨谷町		建設部	市道北条若井線の路面については、状態が悪いことは認識しております。全面舗装は困難なため、部分的な舗装修繕・穴埋め等により対応してまいります。
8	中国道加西インターと山陽道加古川北インターを結ぶ片側2車線道路の建設	NO5の関連として、加西インター周辺の開発と共に人の流れを呼び込むための幹線道路の整備が必要です。従来からあるインター同士を結ぶ道路の沿線には、産業団地、JA兵庫みらい、市立加西病院、県立北条高校、加西統合中学校、フラワーセンター、soraかさい、法華口駅があります。加西市の都市開発の将来図がこの沿線に描かれることを望みます。	中富町～倉谷町		建設部	加西市の南北を貫通する県道玉野倉谷線から県道多可北条線は重要な路線であります。下里地区で整備を進めています国道372号バイパスの早期完成を含め、北播磨ハイランド・ふるさと街道の位置づけのもとに、同盟会を結成し国県への要望を継続してまいります。

9	防犯カメラの設置	越水町の松下交差点に防犯カメラの設置をお願いします。現状でも通勤・通学時には交通量も多く、交通事故もあります。工業団地が出来てますます交通量が増えると予想されます。 防犯カメラの設置をする事で交通事故が少なくなると考えます。	越水町PTA 中富町PTA	町会計には、設置に回す財源はありません。	政策部	防犯カメラは、加西警察署と協議して、予算の確保はもちろんですが、道路の通行量、付近の地権者の協力、設置道路管理者の許可が全て揃った時点で設置を行っています。交通事故は、道路状況等様々な要因があるため、防犯カメラの設置で事故が減少するかどうかは分かりませんが、今後警察と協議を行い、必要箇所かつ優先して必要な交差点から設置を行っていきます。
10	越水町墓地に水道の設置	越水町の墓地には、水道がないため、池で花筒を洗っています。足腰の弱い高齢者が増えていますので大変に危険です。もし、池に落ちた場合は、高齢者では上手に上がれずに溺れて事故に繋がります。実際に落ちた人もいます。 水道又は井戸を設置してほしいです。	越水町	町会計には、設置に回す財源はありません。	環境部	墓地は大きく分けますと、公営墓地(市立)、寺院墓地(宗教法人)、個人墓(個人)、共同墓地(地縁団体、町自治会)となり、それぞれ独自に経営・管理運営されています。共同墓地の改修については、地縁者の方々あるいは町自治会で対応していただくことになります。水道の新設については、墓地管理者(地縁団体、町自治会)の負担となりますので、関係者・町役員による協議のうえ、ご検討のほどお願いいたします。 また、墓地へ本市の水道を受水するための給水装置の整備は、本市水道事業給水条例において「給水装置を新設するものの負担」とされていますので、ご要望の給水装置整備に本市水道部局がお応えすることはできません。また、給水装置整備に係る費用とは別に水道施設加入負担金も必要となります。 なお、「・・・ため、池で花筒を洗っています。」とありますので、その池の水をポンプで利用することを検討されてはいかがでしょうか。